



2016年8月30日

## 愛知県との『防災取組に対する地域防災力向上の相互協力協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、愛知県内の防災への取組活性化に関して、相互に密接な連携と協働を行い、大災害に備える地域防災力の向上を推進するため、愛知県（知事：大村 秀章）と『防災取組に対する地域防災力向上の相互協力協定』を8月30日に締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・損保ジャパン日本興亜は、「県民・行政、NPOなどの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題のひとつにしています。
- ・そのための取組みとして、損保ジャパン日本興亜は、地域防災に関するノウハウを活かし、地域防災力の向上と愛知県内の防災への取組活性化に貢献するため、愛知県に相互協力協定を提案し、このたび協定締結に至ったものです。

### 2. 協定の目的

愛知県と損保ジャパン日本興亜は、相互に密接な連携と協働を行うことにより、大規模災害に備える地域防災力の向上を推進し、愛知県内の防災への取組活性化を目指します。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みである防災の分野において、以下の5つの連携・協力を行います。

- (1) 愛知県が行う防災訓練その他の地域防災イベントへの参画
- (2) 愛知県における防災まちづくりへの協力
- (3) 愛知県で行う「防災・減災カレッジ※」の実施協力
- (4) 愛知県民や企業への防災意識の啓発および防災知識の普及
- (5) 地震保険の加入促進に資する情報提供

※愛知県で行っている防災人材育成研修等を指します。

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした持続的で自律した社会を創設することに貢献してまいります。

以上